

神戸市感染症発生動向調査週報

平成27年10月7日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第40週 2015年 9月 28日 ~

2015年 10月 4日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ																														

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~						
RSウイルス感染症	2			1	2		2	1		8	1	1	2	4																
咽頭結膜熱	4					1	1	2	2	10		2	4	1	1		1	1												
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1	1		3				26	40			1	4	7	5	4	4	2	1	6	2	4							
感染性胃腸炎	2	4	1	6	9	4	33	55	11	125		12	24	13	12	10	4	9	3	3	1	14	5	15						
水痘	4						4		1	9		1	2	2	3				1											
手足口病	8		1	4	4	4	9	20	9	59		9	21	10	4	6	4	1				1						3		
伝染性紅斑	2				3		3	1	2	11				1		1	2	5	1		1									
突発性発疹	1		1			1	3	3	5	14		5	8	1																
百日咳																														
ヘルパンギーナ	1		1			2	3	4	9	20		4	6	1	6	1		1		1										
流行性耳下腺炎					2			2	3	7				1	3		2	1												

インフルエンザが流行する季節が近づいてきました。インフルエンザにかかると肺炎や気管支炎等の合併症を引き起こして重症化することがあります。インフルエンザが流行する前に予防接種を受けることで、重症化や合併症の発生を予防することができます。神戸市では平成27年10月15日(木)からインフルエンザ予防接種を実施します。今年度より、3価(A型2種類、B型1種類)から4価(B型1種類追加)のインフルエンザウイルスに対応したワクチンに変更になりました。希望する方は、流行時の12月中旬までに接種してください。なお、ワクチン接種による効果が出現するまでには2週間程度を要します。(※詳細は神戸市HPを参照)

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	3		1		4	1				9			1				1	1						1	2	1	2		

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

中央区○マイコプラズマ感染症2例:5~9歳女、10代男(6301)
 北 区マイコプラズマ感染症2例:0~4歳女、5~9歳女(6505)
 垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌)1例:年齢・性別不詳(6804)
 垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)8例:年齢・性別不詳(6804)
 西 区○マイコプラズマ感染症1例:10代男(6902)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は12人(うち潜在性結核感染症3人)です。

【市内の感染症の状況】

今週の手足口病の定点あたりの患者数は、1.90人(先週:1.45人)で、2週連続で(終息基準値2人)を下回りました。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

神戸市 発生動向 [検索]

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2015年10月7日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	0-4歳	2015年9月23日	2015年9月24日	2015年9月30日	O165 (VT2)	便培養法	水様性下痢	経口感染	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 ウイルス性肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	30代	2015年9月17日	2015年9月17日	2015年10月1日	B型	血清でのIgMHBc抗体の 検出	全身倦怠感	異性間性的接触	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	/	2015年9月18日	2015年9月26日	無症候性 キャリア	RPRカードテスト TPHA法、FTA-ABS法	/	不詳	

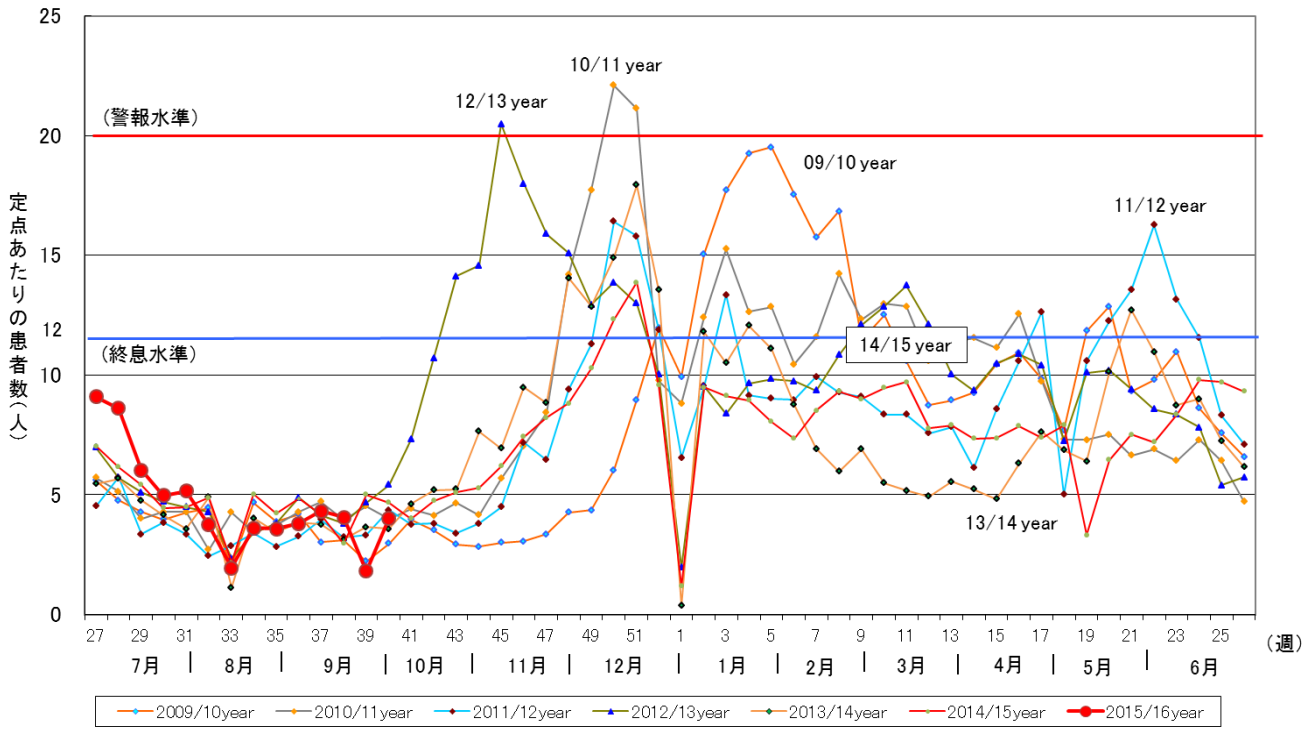
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	不詳	2015年9月25日	2015年9月29日	/	尿からの培養、 薬剤耐性の判定	尿路感染症	尿路カテーテル	
男	70代	2015年9月25日	2015年9月25日	2015年10月5日	/	ドレナージチューブか らの排液の培養	腹腔内膿瘍	ドレナージ チューブからの 排液	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
エコーウイルス16型	髄液、便	中央	0ヶ月女児(9/11採取、39.4℃、無菌性髄膜炎)
エコーウイルス18型	咽頭拭い液、便	中央	2ヶ月女児(9/1採取、39.0℃、無菌性髄膜炎)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



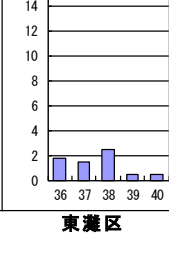
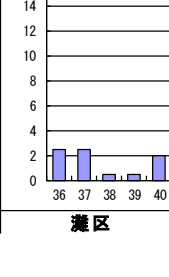
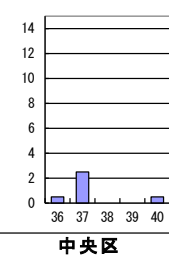
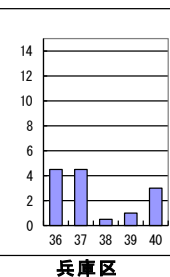
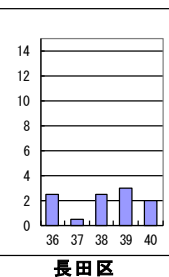
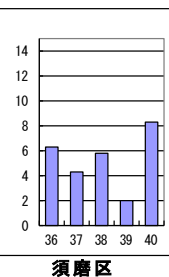
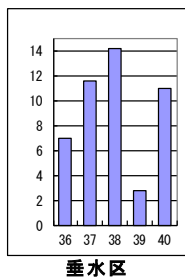
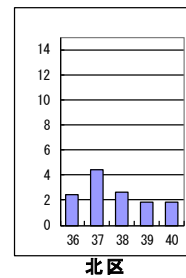
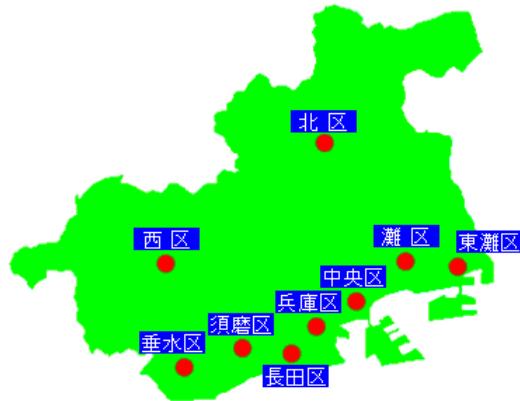
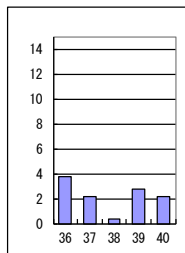
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 36 週 平成27年8月31日

～

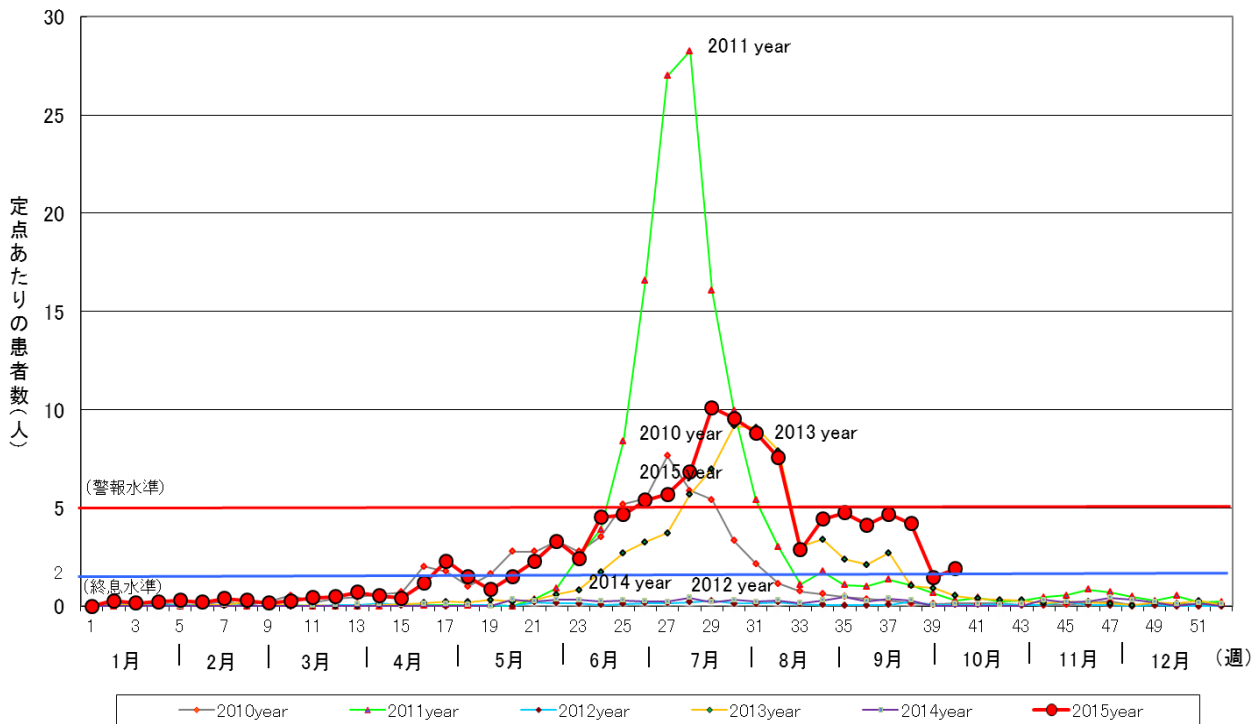
第 40 週 平成27年10月4日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの手足口病報告数



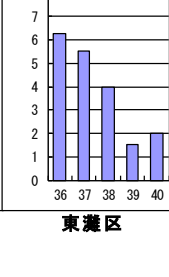
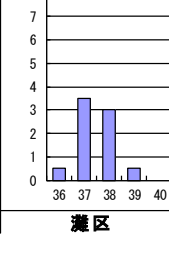
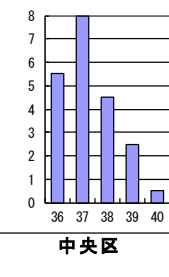
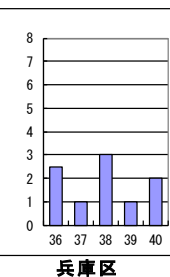
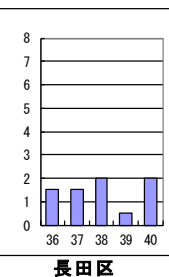
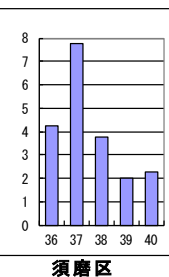
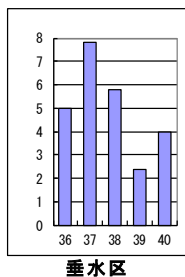
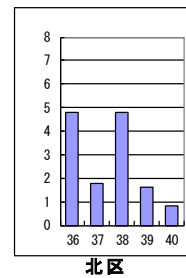
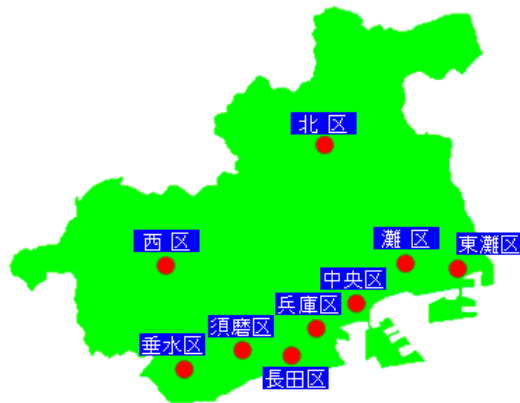
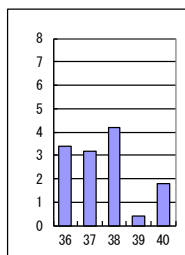
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 36 週 平成27年8月31日

～

第 40 週 平成27年10月4日

手足口病



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。